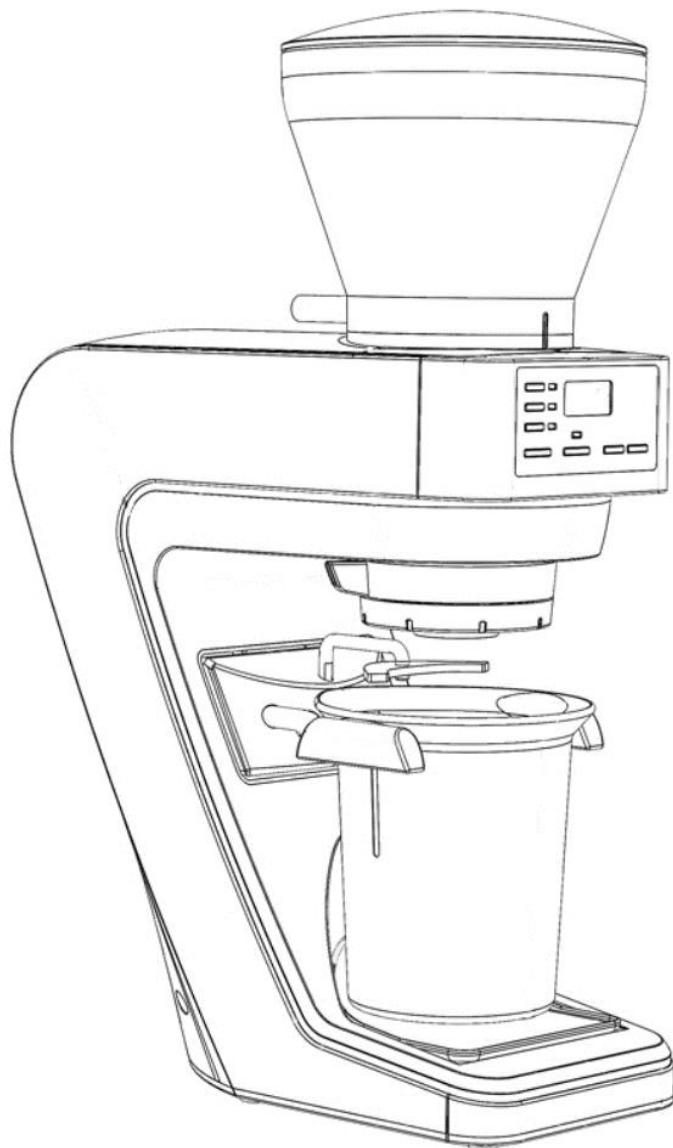


BARATZA

Sette 270Wi

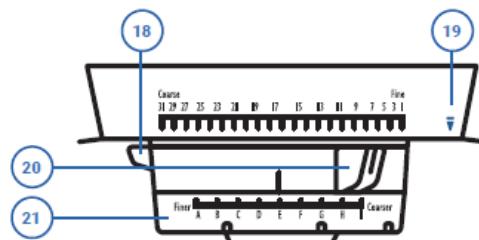
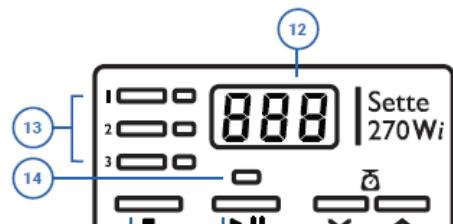
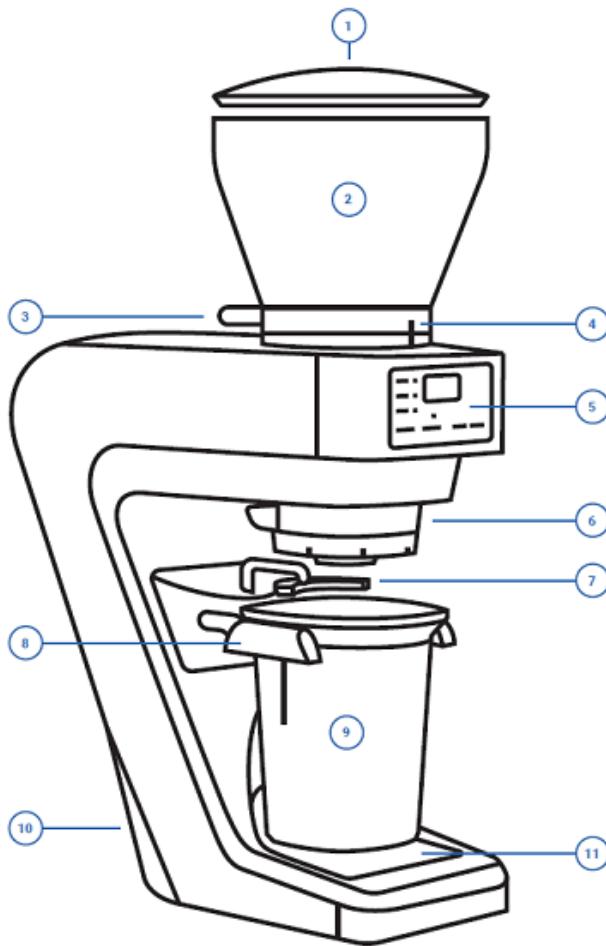
クイックスタートガイド



ブルーマチックジャパン株式会社

各部の名称

1. ホッパー蓋
2. ホッパー
3. ホッパーシャッターノブ
4. ホッパー位置確認用の印
5. コントロールパネル
6. 挽き目調整部
7. アーム
8. 可変式パウダーストッカーホルダー
9. パウダーストッカー
10. 電源コード
11. 挽き豆受け
12. 液晶表示
13. プリセットボタンと表示 LED
14. 豆挽き中表示 LED
15. [■] 停止スイッチ
16. [▶ ||] 開始/一時停止スイッチ
17. 「▲」「▼」重量調整用ボタン
18. 組立/分解用ノブ
19. 組立/分解用マーク
20. マクロ用調整部
21. ミクロ用調整部



※本機には電源を切り替える電源スイッチは有りません。

1. 準備する

1. 洗浄する(ホッパー・ストッカー)

Sette 270Wi グラインダーをご使用になる前に、ホッパーとパウダーストッカーを中性洗剤と温かい湯を使用して洗浄してください。洗浄した後は良くすすぎ、完全に乾燥させてください。

*注意

ホッパー、パウダーストッカーは、食洗機で洗浄しないでください。手洗いをしてください。

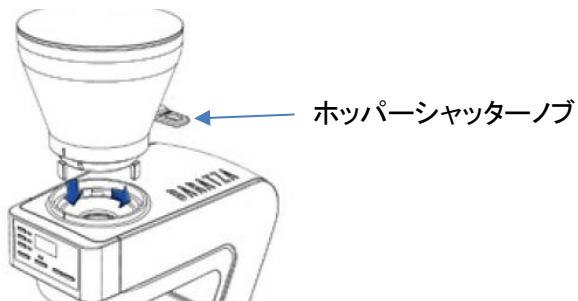
挽き目調整部と刃は洗浄しないでください。取扱説明書の「お手入れとクリーニング」の章の取り外しと組立を参考にしてください。

2. 電源を入れる

平らな場所に Sette 270W を置き、マシンの背面に電源コードを差し込んでください。電源コードは、正しい電圧のコンセント(100V コンセント)に差し込んでください。

3. ホッパーを取付ける

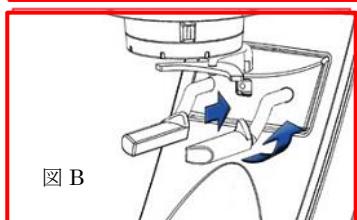
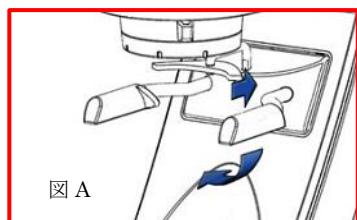
ホッパーシャッターノブが左斜め後ろ(11 時の位置)に来るようホッパーを置くとホッパーを差し込む穴があります。ホッパーを差し込み、ホッパー位置確認用の印の所まで時計回りに回してください。ホッパーシャッターノブを「OPEN」の位置になるように回し、コーヒー豆をホッパーに投入してホッパー蓋を閉じてください。



4. 可変式パウダーストッカーホルダーを調整する

可変式パウダーストッカーホルダーは、様々な容器を使用することができます。付属のパウダーストッカーだけでなく、ご使用されているドリッパーを直接取り付けることができます。可変式パウダーストッカーホルダーの位置を変えるには、ホルダー部の右アームを押し込み、下げながら左に回してください(図 A)。元の位置に戻すには、ホルダー部の右アームを押し込み、右に回しながら上げてください(図 B)。左のアームは運動します。

ドリッパーを使用する時は図 A の位置に合わせてください。



2. 挽き目調整をする

1. 挣き目を調整する

挽き目調整は、コーヒーを挽きながら行ってください。

Sette 270Wi は、2つの調整機能があります。

マクロ調整は1~31で大きく調整します。一方、ミクロ調整は正確な挽き目調整のために微小な調整を行う事ができます。挽き目の細かい A から挽目の粗い I まで微調整可能です。

右に回すと挽き目の粗い位置から細かい位置に変更できます。

ミクロの調整はステップが無く、調整をしやすいように目盛りを用意して

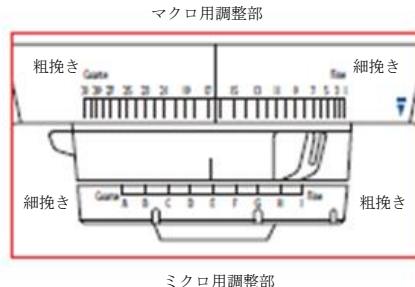
います。調整を始める時は、最初にミクロメモリを E にしてください。続いてマクロメモリを使い、希望の挽き目に調整をしてください。マクロで希望に近い挽き目に合わせた後、ミクロで微調整を行ってください。

{手順}

1. パウダーストッカー(またはドリッパー)をホルダーにセットします。
2. ホッパーに豆が入っている状態で[PRESET 1]のボタンを押した後、
[START ▶]を押してください。
3. マクロ調整部でご希望の挽き目に調整をしてください
4. パウダーストッカーを取り出し、挽き目の大きさを確認してください。ご希望の
挽き目サイズに近いなら、ミクロ用調整部で微調整をしてください。
5. 数秒間コーヒー豆を挽いて、挽いた豆を廃棄してください。これ以降に挽かれる豆はいつも同じ大きさ
になります。
6. お好みの量の豆を挽いてください。
7. コーヒーを抽出した後、必要に応じて上記手順を繰り返してください。

* 注意

設定に対する実際の挽いた粉の大きさは、豆の焙煎度合、鮮度、湿度、種類等様々な要素の影響を受けます。抽出方法や豆の種類を確認し、設定を行ってください。



3. 操作方法(自動モード)

1. パウダースッカーやドリッパーをホルダーにセットします。

* 注意: アームに引っ掛けるようにセットしてください。奥まで入れないようにしてください。



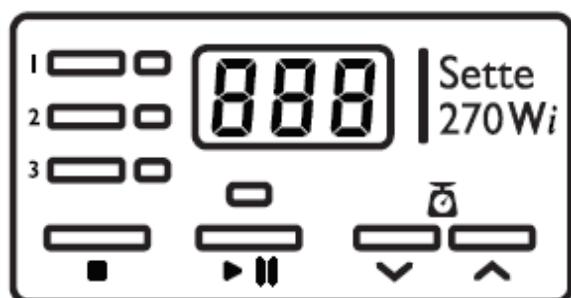
奥まで入れないようにしてください。ドリッパーが
壁面に当たると正しく計量できなくなります

2. プリセットボタン(1、2、または3)を押してください。

3. スクリーンには、スイッチに対応するプログラムされた重量がグラム単位で表示されます。

4. 開始スイッチ[Start ▶]を押すと、豆を挽き始めます。豆を挽いている間、画面では挽いた粉の重量を
グラム単位で表示します。設定した重量になると、グラインダーのモーターは停止します。

グラインダー操作(手動モード)



手動モードに切り替えるには、2秒以上開始スイッチ[▶]を押すと表示が0になり、モーターが回り始めます。挽いた豆の重量が表示され、希望する量に達したらボタンから手を離すと直ぐに停止します。この状態では開始スイッチ[▶]は押している間だけ挽く手動モードのパルス機能の状態になっており、このモードから抜け出すためには停止スイッチ[■]を押してください。

* 注意: 手動モードでは学習機能が働かないため、表示される重量と実際の重量との差が通常より多くなります。

プリセットボタンのプログラム(粉量設定)

Sette 270Wi には 3 つのプリセットボタンがあります。ボタンには、「1」「2」「3」のラベルが付けられています。これらのプリセットボタンは、豆を挽く量をグラム単位で設定できます(但し、挽き目の設定は保存できません)。それぞれのプリセットボタンの工場出荷時の設定は下記の通りになります。

1=約18g 2=約25g 3=約35g

* 注意 使用する豆・挽き目により量が変わる場合がございます。

下記の手順で重量(g)をプログラムできます。

1. プリセットしたいボタンを押してください。
2. 重量調整用ボタンの「▲」「▼」のボタンを押して、記憶させたい重量を表示します。
3. 記憶させたい重量が表示されたら、設定したいプリセットボタンを 3 秒以上押し続けます。
表示された重量が点滅し、重量が記憶されます。
4. 他のプリセットボタンにも重量を記憶させるためには、上記1~3を繰り返してください。

* 注意

- 一度にたくさんのコーヒー豆(例 100g 等)を挽かないようにしてください
- 推奨最大使用量 1kg/日 (例 20g × 50 回)
- 設定できる最小値は 5g です。

学習機能

プリセットボタンを押して豆を挽くと、直近の3~4回挽いた量で学習機能が働き、プログラムされた重さと実際の重さの差が最低になるように自動的にモーターを停止するタイミングを調整します。

設定を大きく変更した場合、学習データをリセットする必要があります。

※大きな変更：マクロで「5」以上挽き目を変更。挽く時間を「5秒以上」変更

<操作>

1. データリセットするプリセットボタンを押します。
2. 豆を入れた状態で開始スイッチ[▶]を2回連続して押します。「CC」が表示され、豆を挽き始めます。
3. プリセットボタンを押して3~4回豆を挽くと学習が行われ、誤差は最小になります。

4. クリーニングする

1. ホッパーおよびパウダーストッカーの清掃

ホッパーおよびホッパー蓋、パウダーストッカーはコーヒーの油分が付着します。ペーパータオルでこまめに油分を拭き取るようにしてください。また定期的に中性洗剤を含んだ洗浄液で洗浄してください。洗浄した後は良くすすぎ、完全に乾燥させてください。

*注意 ホッパーおよびホッパー蓋、パウダーストッカーは、食洗機で洗浄しないで、手洗いをしてください。

2. 刃のクリーニング

毎日営業終了後、専用ブラシを使用して刃の清掃を行ってください。内刃(円錐状の刃)と挽き目調整部の取り外しについては取扱説明書の「お手入れとクリーニング」の章を参照してください。

*注意 刃(内刃・外刃)は決して水洗いしないでください。